

地域にはばたく市民パワー!

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙
 2010年5月号(第28号)
 発行責任者 山田 武

サークルの合同活動を紹介します

自分たちのサークルだけでは人手が足りない
 又は、折角の企画だから多くの人に参加して
 欲しいなどの際は、倶楽部内に発信して活動
 の輪を広げ、助け合い・楽しみ合しましょう

4月6日下富の横山農園での三富江戸農法の
 会及び、生活クラブ生協主催の活動に協力団体
 として、ところざわ倶楽部の「所沢の自然と農
 業」「地域の自然を考える会」「地域の自然」「地
 球環境を学ぶ」の4サークルが参加しました。

当日は、100人を越える大人や子どもがコ
 ナラの植樹
 や落ち葉掃
 きを行った
 後、植物クイ
 ズ、焼き芋、
 カブトムシ
 の幼虫プレ
 ゼントなど
 を楽しみました。



ところざわ倶楽部の主たる役割は、同時に
 行った日本写真家協会の田沼会長始め東松氏、松
 本氏の作品約30点を里山の立ち木に展示する
 「富の里山写真展」を担当しました。

4サークルが合同で準備や当日サポート(写
 真展示・案内、落ち葉掃き指導、焼き芋当番な
 ど)に当たり、主催部署や参加者から大いに感
 謝されました。

地域の自然や地球環境を守るためには、子



どもたちにヤ
 の中で自然
 素晴らしさ
 体験しても
 うのが一番。
 又、循環型農
 業で自然や
 の安全を守

には落ち葉掃きなど大変な作業が必要であるこ
 とを体験して貰い、これにより大切なことを言
 葉ではなく、身体で次世代に繋げることが出来
 ればと思っています。

「所沢の自然と農業」 代表 都築拓郎

<今年度の全体活動計画&実績>

月・日	内容	場所
H21 11.19	第3期 定期総会	市民文化 センター
H22 2.6	講演会及び サークル紹介・勧誘	所沢市 保健センター
3.17	公開講演会 「藤沢周平の魅力」	小手指公民館 分館
5.27	工場・施設見学会：サントリー工場	府中郷土の森公園
7.	市民大学受講者による 講演会	
9.	日帰りバス旅行	
10.	サークル活動報告会& 親睦会	

- ・詳細日程については確定次第お知らせします。
- ・太枠、網掛け部分は実績を表します。

<5月度 工場・施設見学会の案内>

- 日時：5月27日(木)
- 集合場所：武蔵野線府中本町改札出口
- 集合時間：9時50分
- スケジュール
 10時~11時30：サントリー工場見学
 12時~13時：昼食(郷土の森公園内)
 13時~14時15：ボランティアガイド
 による博物館等の説明
- 問合せ先：小野ちづる：2990-8397
 加曾利厚雄：2939-2308

<企画部からのお願い>

- 7月にところざわ倶楽部に所属する方の知識
 や経験についての講演会を予定していますが、
 該当者が集まっていません。この人の話を
 聞きたい、私が話をしたいという方がおら
 れましたら至急連絡ください。企画部では、
 皆様のいろいろな提案をお待ちしています
- 連絡先
 渡邊浩平：2924-9674
 加曾利厚雄：2939-2308

「第3期-5回 理事会報告」

日時：h22.4. 12 (月) 10:00~12:00

場所：新所沢コミュニティセンター別館

内容

■ところざわ倶楽部の運営・活動をより充実したものと推進するために、今後次のような内容を議論していくことにしました。

①会員に身近な倶楽部とは②名簿の管理、会員への連絡方法、事務手続きなど③“広場”の位置づけと内容④倶楽部の役割分担と体制など。

■広報部長兼副会長の任務代行について
現広報部長兼副会長・中村正實氏より健康上の理由で任務代行の申し出があり、清水仁一氏の残り任期の代行が理事会で承認されました。

■7月の市民大学受講者による講演会について
中村正實氏「物から見た世界史」を予定。他に複数人の講演者を検討しています。個人でもサークルでも可。自薦・他薦を募集中です。

■広場発行について

ホームページで掲載ができないか検討中です。

■第2回サークル代表者会議について
6月下旬に予定。議題を募集中しています。

■いきものふれあいの里センターの展示会について

- ・展示期間は、9月下旬の10日間を予定する。
- ・費用については、展示物の印刷・用紙などの実費は倶楽部負担します。
- ・具体的内容は、参加サークルの代表者と事業部を構成メンバーとするプロジェクトチームを組成し、検討していきます。

〈展示会参加予定の7サークル〉

- ①地球環境に学ぶ ②地域の自然を考える会
- ③地域の自然 ④所沢の自然と農業 ⑤歴史散策クラブ
- ⑥野老澤の歴史をたのしむ会 ⑦公園を楽しむ会

〈次回理事会〉

定例：h22.5.10 (月) 10:00~12:00

場所：新所沢コミュニティセンター別館

出席者：理事

◇ 市民大学は 今 ◇

17期活動

■グループワークがスタートしました。

4月2日にオリエンテーションを実施し、16日から7講座のグループワークがスタートしました。

講師の方々にも熱心に対応していただき、テーマの設定につなげる講義などを開始しました。

所沢の歴史講座は、早くも4月から地域に出掛けるの指導会が始まり、そのほか古典芸能講座では「早稲田大学の演劇博物館」見学、日本経済講座は松谷先生が勤務する「政策研究大学院大学」を訪問するなど、活動の範囲も広がってきています。

尚、グループワーク発表会は、中央公民館ホールで、1回目は10月1日(金)、2回目は10月7日(木)に実施いたします。

*別途ご案内いたしますが、先輩たちのご参加をよろしく願います。

■17期内の交流も兼ねた「課外授業」は、ところざわ倶楽部の「地域の自然サークルの活動報告会」や「流行歌の歴史 大正・昭和編」などを計画しています。

18期活動

■18期受講生80名が決定しました。

応募者総数146名となり、4月22日生涯学習推進センター301号室で厳正な雰囲気の中公開抽選が行われました。

特例当選者(2年制となった14期以降、2回抽選で落ちた人)4名を除いた76名に10名の補欠者を加えた86名の抽選が8つのグループ代表の企画委員によって行われました。今回応募された6名の見学者の見守る中、番号札を引く企画委員も緊張のひと時でした。

■今後の日程

6月1日受講生オリエンテーション、

6月8日に開講式・特別講演を行います。

昨年11月に18期企画委員会が発足して、本年1月末に全講座が整うまで、毎週会議を重ねてきました。

受講生が決定した今、6月の開講式に新しい友人たちと出会えることを楽しみにしています。

サークル活動計画

- 興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか。
- 参加希望者は代表者に事前に必ず電話して下さい。



ダンスの会 (齊藤昌宏 2998-0406)
 5/6 (木) 定例会・DVD 歌舞伎「阿古屋」鑑賞
 5/19 (水) 新緑ハイク (場所) 未定
 5/21 (金) 国立能楽堂「能楽。井筒」鑑賞会
 6/2 (水) 定例会・DVD 歌舞伎鑑賞
 6/16(水)散策・6/22 (火) 国立劇場歌舞伎鑑賞会

地域の自然 (加茂恵三 2944-6554)
 5/15 (土) 早大本庄キャンパス・オオタカ観察
 5/29 (土) 早大実験地保存樹木の確認と全域の
 芽吹き調査コドラートの杭とロープの補修 9:00
 6/12 (土) 早大実験地落葉樹の樹高測定 9:00
 6/26 (土) 早大実験地 林床植生調査と照度測定

アジア研究会 (黒見徳美 2995-4290)
 5/16 (日) 「日中文化のタベ」午後7時開演
 野方区民ホール(京劇、京胡、沖縄三味線、ミニ
 ライブ他イベント) 希望者で参加
 5/19(水)定例会 中央公民館14時~16時30分
 懇親会 終了後17時~ 中華料理店「龍の子」

所沢の自然と農業 (都築 2996-1972)
 5/10 定例会 13:30~生涯学習推進センター
 ・関谷農園支援策検討、
 ・9月の「里山サミット」共催の件 他
 5/下旬 ミニ農業体験 (於) 中富ファーム
 6/8 定例会 13:30~生涯学習推進センター

傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)
 5/17(月)15時~17時 「自治基本条例について」
 *「広報ところざわ・5月号」を読む
 *今月のブログから・おすすめ情報
 6/14 (月)「市長のマニフェスト評価」について
 *広報を読む *ブログ情報 コミセン別館

歴史散策クラブ (大河原功 2943-2004)
 5/8(土)野火止用水と平林寺
 集合場所・時間:清瀬駅南口10:00
 6/12(土)国分寺と殿ヶ谷戸公園
 集合場所・時間:国分寺駅橋上西武線改札口9:30
 6/26(土)勉強会、場所・時間未定

楽悠クラブ (甲田和巳 2924-0172)
 歌劇「トゥーランドット」DVD 鑑賞
 ♪残酷な皇女の心を変えたのは何か?
 「誰も寝てはならぬ」の名曲によって場面はクライマック
 スへ! その結末は……♪
 ◎日時:5月18日(火)13:30~(今月は第三火曜日です)
 ◎場所:中央公民館(元町)8・9号室

ドラマティック・カンパニー (梅本 2926-8723)
 ※5月の活動予定日は
 5/1 (土)、15日(土) a.m.10:00~12:00
 ◎場所=新所沢コミュニティーセンター別館
 ◎テキスト「リチャード三世」を読み進めます。
 ※6月の活動予定日は5日(土)、19日(土)。

地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)
 5/18 (火) 定例会 15:00~
 新所沢コミュニティーセンター別館(学習室5号)
 出前講座“地球温暖化と私たちの暮らし”(市、環境
 総務課)ほか
 6/15 (火) 定例会 15:00~(予定) 場所同じ

北欧の会 (樋口俊夫 090-6483-7993)
 5/15 (土) 第13回例会 13時20分
 北欧の環境問題の取り組み等
 6/12 (土) 第14回例会 13時20分
 場所 旧生涯学習センター 会員募集中

地域の自然を考える会 (海老沢 2922-0259)
 5/25 (火)「いきものふれあいの里」周辺にて
 探鳥会 西武球場前駅 9時集合
 6/29 (火) 旧町内 散策
 所沢カルタのポイントなどの見て歩き
 (5月25日に詳細打合せ)

おたまじゃくしの会 (岡本 2948-7674)
 5/24 (月) 5月例会 13時~ 中央公民館
 映画鑑賞「戦場のピアニスト」
 6/29 (火) 6月例会 13時~ 中央公民館
 映画鑑賞「クララ・シューマン愛の協奏曲」

公園を楽しむ会 (加曾利 2939-2308)

5月27日(木) のところざわ倶楽部の事業(工場見学)を公園の会の事業とします。参加をお願いします。
6月24日(木) 13:30より生涯学習推進センターにて、会合を行います。議題は7月以降の計画と担当を決めます。

野老澤の歴史をたのしむ会 (嶋崎 2948-7331)

5/20(木) 生涯学習センター101号室
13時30分集合・・・活動予定について懇談
14時00分・・・センターのふるさと研究室の講師より「地名について」の講義を受けます。
6/11(金) 旧町の歴史探訪・Aコースを予定

私たちのサークル活動紹介**古典倶楽部「葵の会」**

「葵の会」はところざわ倶楽部の中ではユニークな文学サークルで、古典文学、古典芸能を学習、楽しむ会です。サークル名は源氏物語の「葵上」から取っています。我々は16期で「能と源氏物語」を学んだ仲間と、丁度昨年の今頃からグループワークで明けても暮れても能の観劇、源氏物語の学習に追われていた事が懐かしく想いだされます。メンバーは「能と源氏物語」グループ11名と新加入者4名の計15名で活動しています。「読んで、観て、舞台をたどる・・・」の「皆の創意に基づいて活動、学びながら親睦をはかる」をモットーにしています。したがって昨年の秋以来皆でいろいろな所にでかけています。我々が教わった羽田昶先生の、武蔵野大学能楽堂主催「能の観劇」(矢来能楽堂)や寅さんの故郷、葛飾柴又にも出かけました。また、昨年より秩父34箇所礼所巡りに挑戦しており、昨年秋、この4月26日の2回で約10箇所回りました。本年度中には是非34箇所制覇して、悟りの境地に入りたいものと考えています。

本格的な活動はこれからですが3月に総会を開き、4月には上野、東京国立博物館に行き「日本美術の流れ」の展示(国宝、重要文化財、美術品)を見てきました。

今月よりいよいよ講師を小川達



雄先生に御願ひし古典の学習(源氏物語、万葉集他)を始めます。古典に限らず現代文学まで幅広く学習しますので、関心のある方はどうぞご加入下さい。(文) 池田 ☎2940-0711

葵の会 (池田新八郎 2940-0711)

5/13(木) 定例会 午後13時30分～16時
場所/新所沢コミュニティーセンター別館
・テーマ 古典講座①「源氏物語 夕顔の巻」
講師/小川達雄先生
6/10日(木) 定例会 時間、場所同上
・テーマ 古典講座② 学習会予定

<事業部活動と今後の予定>

1. いきものふれあいの里センターのサークル展示に関する第1回プロジェクト会議について

4月の理事会でプロジェクトチームを設置して具体的な事項を検討する事になりましたが、第1回の会議を下記により開催することにしました。

日時: 5月21日(金) 午前10時～12時

場所: いきものふれあいの里センター会議室

出席者: 参加7サークル代表者、事業部の山田・平栗、センター窓口の佐藤八郎、(以上10名)

テーマ: 現地で展示場所や展示スペースを確認し展示方法や期間を検討する。また、展示だけではなく近隣の散策を含めた企画も考える。

2. 第2回サークル代表者会議の開催について

3月30日の第1回会議は、意見交換に終わってしまいましたが、今回はテーマを絞って下記により開催いたします。

日時: 6月25日(金) 午前10時～12時

場所: 新所沢コミセン別館

出席者: サークル代表者、理事

テーマ: サークル報告会の開催方法の検討

3. 生涯学習推進センターの教養講座について

4月28日、今回の異動で着任した金子センター所長と富田副主幹を、山田・平栗・佐藤(八)の3名で訪問し、今後の教養講座の共催について話し合いを行いました。会場の確保や、広報活動について前向きな方向が確認でき、大変有意義でした。

(山田 武)

誰でも・何でも掲示板

■皆さんの投稿をお待ちしています。

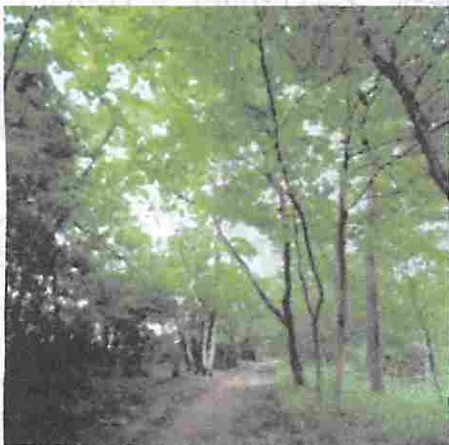


— 所沢の旬の花・自然 —

緑地や広場や道端の草花

「地球環境に学ぶ」 長岡 慶一
曇り空の中、サークルの会員と八国山緑地からいきものふれあいの里センターまで春の樹木、草花の観察にでかけた。

東村山側の幼稚園で白い花が満開でとてもきれいだっ



た。ヒメリンゴで秋には赤い実がなる。八国山緑地の都県境を歩くとカントウタンポ

ポがしっかり咲いていた。スミレも可憐な花を咲かせていた。種類は多いが淡い紫にハート型の葉はよく見るタチツボスミレでした。朱色のヤマツツジが新緑の葉に囲まれ咲きはじめていた。これから満開を迎えることでしょう。

久米水天宮、鳩峰神社をお参りしドレミの丘公園へと歩を進めると、道端や広場には青が鮮やかなハナダイコン、笠を被った踊り子からとったオドリコソウ、タンポポもいっぱいあった。

荒幡富士ではミツバツツジは見頃が終わっていた。濃い紫のスミレがありよく見ると花の中心

が白いので、あとで先生に訊いてみるとこれがニオイタチツボスミレ(写真)ですと教えてくれた。



荒木由美子氏の

「介護について」の講演より学ぶ

14 期生：中村恭治

本年 2 月に小手指公民館分館で講演された荒木氏は、23 才の時に歌手を引退し結婚、当初から姑と同居した。2 週間後に姑は病で倒れその後、認知症を発症、やがて鬱病となった。約 20 年間、子育てをしながらの介護体験を、笑顔で時に涙を流しながら話された。印象に残った部分を書いてみたい。

● 姑は食事後、短時間の内に「食事をしてない。」と言われた。変だと思ったが「そうですか、すぐ用意をしますから。」と言って、食事を出した。

● 「財布が無くなった。」と言われた時は「部屋の何処かにあるかも知れません。」と言って、一緒に捜した。このようなことが、度々あり、荒木氏を悩ましたが、「姑は病人だ。大きな気持で、出来る限りの世話をしあげよう。」と自分に言って聞かせた。

● 「主人は介護を手伝ってくれましたか？」の問いには「介護の世話はお願いしませんでしたでしたが、1 日に短時間だけ、私の話し相手をして頂きました。」

● 「毎日、介護に拘束され、大変だったでしょう。」には「先のことは考えず、その日を精一杯生きることだけ、心掛けました。」とのことであった。

荒木氏は、子育てと介護で生活が一変しても、自分を見失うことなく明るく前向きに生きた。本人の努力もあるが、育った家庭環境の良さを思わせた。介護は荒木氏が元気だったから出来たものの、もし病弱等であつたらどうだったであろうか？ それにしても高齢化社会の中で、介護による悲劇は新聞、テレビ等で度々報道され、その度に、悲しく暗い気持ちになる。安心して暮らせる老後の早期実現を願うと共に、自分の立場を再認識しながら、日々を大切に生きていたいと思っている。

本記事は 4 月号の投稿でしたが、紙面の都合で 5 月号に掲載させていただきました。
(編集委員会)



私の地域活動

～学びを地域に広げよう～

会長兼事業部長 山田 武

私の地域活動のルーツは3つあります。現役時代から地域活動に関わりを持ったことで、退職後も充実した日々を過ごしています。

1番目は、昭和53年頃に始めたソフトボールで、今でも毎週日曜日に練習し、試合にも現役選手として出場しています。ソフトボールがきっかけで自治会や公民館活動にも関わり、ゴルフ同好会やおやじの料理教室など、ご近所と楽しくお付き合いをさせて頂いています。

2番目は、平成8年に健康・生きがいづくりアドバイザーの研修を受講したことです。所沢近辺に居住するアドバイザー仲間と、「ときめきらいふクラブ」という会を結成して、地域の中高年の健康と生きがいを支援するボランティア活動を行っています。その関連で「ディスコン」というニュースポーツのインストラクター資格を取得し、毎月体験教室を開催してその普及に努めています。

3番目は、平成19年に所沢市民大学を受講したことです。修了後にところざわ倶楽部にも入会して、生涯学習の分野で新しい仲間との交流が始まりました。

砂川堀の散策会に参加して

4月18日仲間と一緒に「砂川流域ネットワーク」が主催する「春の砂川岸辺散策会」に参加しました。

朝10時に西高校前の遊水池を出発し、ネットワーク会員の方から草花の名前や名前の謂



れなどを説明していただきながら不動橋、妙善院を経てクロスケの家で昼食と言う2時間余りの散策でしたが、イチリンソウ、ニリンソウ、初めて見たフデリンドウ（下記写真）、ヒトリ



シズカなどなど、多くの花が見られました。3万年前から人が住んでいた所を開発からりながら、又、

大変な努力で清掃を続けながら素晴らしい景観を維持している「砂川流域ネットワーク」の方々に感謝の一日でした。 15期 清水仁一

文芸コーナー



ゆつくりと舳先をかへす浅利舟 井出 昇

浅利は、代表的な二枚貝として全国的に産します。最近では、隣国から輸入し間もなく国内産として出荷するケースもあるようですが

この句は、三河湾で実際に見たことを踏まえて詠まれました。春の海のゆつたりとした雰囲気が目につかびます。お仲間との朝の幸せな時間が過ぎてゆくもったいないようなひと時が感じられます。

春深し母の点滴レモン色 高光 泉

今年の春は、殊の外天候が不順で温度管理された病室を見舞う家人も大変だったのではないのでしょうか。

春も深まり開放的な夏が間もなくやってきます。お母上様でしょうか、患者の点滴をふと見れば、明るいレモン色に輝いています。病人の方が回復に向っている希望をレモン色で強く感じる句になっています。

感想文 海老澤愛之助

このコーナーは、皆様の文芸コーナーとして俳句以外にも歌、川柳、エッセーなども掲出いたします。奮ってご参加頂きたいと思っております。

◇ 編集後記 ◇

3月、4月の異常気象(?)に戸惑っていた草木が待っていたように一斉に芽吹き、気持ちの良い新緑・花の季節となりました。真夏までの短い季節を外に出て楽しみましょう。

◇ 広場・問い合わせ ◇

中村 2921-3598 後藤 2944-1470
甲田 2924-0172 清水 2944-8835
荒幡 2922-0318 堀内 2924-1979